

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号																				
犬山市民クラブ	大沢秀教	大沢秀教	令和 2年度	/																				
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費		令和〇年〇月〇日																					
支 払 金 額	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table> 円				金 額													1	6	7	3	8	0	
金 額																								
			1	6	7	3	8	0																
使 途 内 容	広 報 費																							
《領収書添付欄》																								
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px solid black; padding: 5px;">印刷代</td> <td style="padding: 5px;">32,380</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;">配布代</td> <td style="padding: 5px;">135,000</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"></td> <td style="border-top: 1px solid black; padding: 5px;">167,380</td> </tr> </table>					印刷代	32,380	配布代	135,000		167,380														
印刷代	32,380																							
配布代	135,000																							
	167,380																							
領収書 別添のとおり。																								

領収書



日付: 2021年3月22日
領収書番号: R-210319517981

犬山市民クラブ 御中

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥32,380-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
210319517981-01	(犬山市民クラブ新聞 vol.12) チラシ・フライヤー,A4,両面カラー,光沢紙(コート),標準: 90kg	21,000部	2021年 3月26日	¥29,436
	注文内容:	商品:		¥29,436
	注文合計:			¥29,436
	消費税:			¥2,944
	ご請求合計金額:			¥32,380
	お支払い方法:			コンビニ支払い

領 収 証

犬山市民クラブ

様 No. 0301

★ ¥ 135,000.-

但 市政レポート配布代として

令和3年3月29日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)	135,000円
10%	消費税額等	
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

犬山市松本町二丁目7番地

公益社団法人 犬山市シルバー人材センター
会 長



ユヅロ シル-1097

犬山市議会 犬山市民クラブ 新聞 vol.12

犬山市民クラブ は、「現場主義」と「行動力」をモットーに議員活動を行っている会派＝政策集団です。結成10周年となりました。私たち3人は、会派結成当初から、身の回りの小さな改善の積み重ねを大切にしています。一方、全市的な視点を持ってまちづくりを考えています。市議会での議論はもちろんのこと、日頃からの政務活動こそ地方政治の根幹であると信念を持って行動しています。令和2年度の私たちの活動をご報告いたします。



文部科学副大臣

中村 貴文^{きぶん} 大沢ひでのり 丹羽ひでき しばたひろゆき

犬山市民クラブからの提案で実現しました。

民間の協力による災害時の協定締結

災害に備えて、避難所におけるコロナ対策の充実を図ることや、民間事業者との間で災害時の協力協定を積極的に締結していくことの必要性などを提言しています。

これまでに、食料や飲料の供給をはじめとする様々な分野で事業者からの申し出による協定が結ばれました。

(写真→) 災害時に動けなくなった自動車が道をふさぎ、通行の支障になる場合、緊急自動車などが通行できるよう、通行妨害車両の排除を行う協定をレッカー事業者と締結しました。



犬山市民クラブからの提案で実現しました。

愛知県労働局との雇用対策協定締結

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、就職フェアが中止されるなどの影響が出ました。市民の働き場所の確保と市内事業所の雇用の創出を目的とした就労マッチング事業を提案し、実現しました。

ハローワーク犬山との積極的な連携を進めるよう提言し、犬山市と愛知県労働局との雇用対策協定が締結されました。令和3年度からは、地域における雇用環境に関する課題を共有し、双方がそれぞれの強みを発揮しながら連携することで、地域の人材が活躍でき、活力を生み出す持続可能な就労支援事業に取り組みます。



犬山市民クラブ 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望を行っています。

令和2年4月 学校教育に関する緊急要望書を提出

先が見通せない最初の緊急事態宣言下にあった昨年4月、学校始業の時期に関する議論の喚起と、学年による学びの格差や地域間格差が生じないような教育行政について、国の議論の中心となって政府に提言されるよう、丹羽ひでき代議士に緊急要望書を提出しました。

令和3年1月 地域の医療と経済に関する要望書を提出

感染拡大の第三波により再び緊急事態宣言が発出されていた今年1月、(1)医療崩壊を防ぐことを最優先とし、PCR検査の拡充や病床及び医療人材の確保に万全を期すこと (2)ワクチンの供給スケジュールを早急に自治体に対し提示すること (3)飲食店への協力金だけでなく、地域経済の下支えを図るとともに、厳しい雇用情勢に対応した支援を図ること等の事項の実現に向け、政府が迅速な対応をされるよう、丹羽ひでき副大臣に要望書を提出しました。



犬山市民クラブ 子育てと教育、その環境整備に力を入れています。



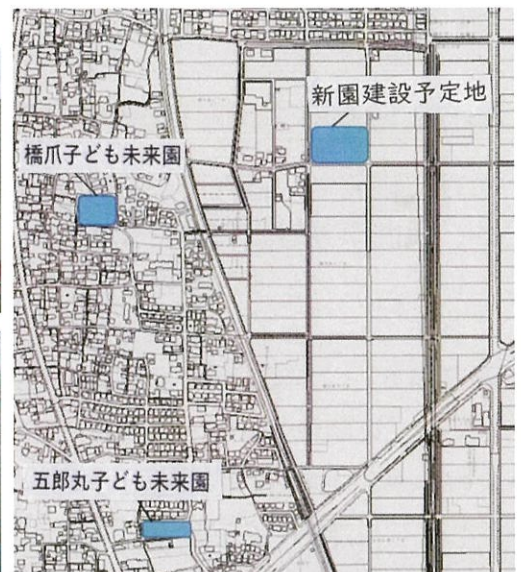
市立小中学校施設の大規模改修を計画的に効率よく進めます！！

←犬南小の改築計画を令和3年度から進めます！まず令和3年度には実施設計、令和4年度から工事に着手し、令和7年度からの活用を目指しています。整備内容は、北校舎と給食室の建替えを行い、南校舎は大規模な改修をします。体育館とプールは現状のままで活用していきます。

(工事車両専用道路が県道27号(旧41号)から暫定的に整備されます。)犬南小の次に大規模改修を進める計画の城東小については、隣接する城東中との一体的な整備を行い、小中一貫的な教育ゾーンととらえて、地域の拠点としての活用、施設の相互利用などから始め、整備を契機とした学区の変更など、全市的な議論を行うよう、訴えています。

新子ども未来園の整備を進めます！

平成16年度に策定された橋爪・五郎丸地区計画の実現を図るため、橋爪・五郎丸子ども未来園を統合移転し、新たな子ども未来園を名鉄小牧線東側に建設します。自然とともに明るく快適に過ごせる環境を整備し、遊びを通じた多様な体験機会を確保することで、豊かな心と丈夫な体でよく遊ぶ子どもに育つことを願います。令和3年度に用地測量、土地取得を行い、令和4年度 実施設計、令和5年度に着工、令和6年度中の開園を目指します。橋爪・五郎丸子ども未来園の跡地利用は、地区計画では公園整備とされていますが、皆様の声を聞きながら進めていきます。



犬山市民クラブ 継続して取り組んでいる課題にも力を入れ、政策提言してまいります。

「城下町」における景観や観光などについて

犬山城下町地区は観光が好調ではありますが、住民との共存共栄、歴史的景観の保全と空き家の活用、トイレの問題等々、検討しつづければならない課題が山積しています。住民との対話を大切にし、福祉会館解体後の景観保全や、総合的な政策を提案しつづけてまいります。

「道の駅」基本計画について

犬山セントラル構想の第1弾「道の駅」基本計画は、当面、見合わせです。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、まず市民説明会、認知度アンケート、事業者選定から始めます。今は新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、幸せを実感できる市民生活と経済の再生を進めてまいります。

